

2024年6月10日
日本空港ビルディング株式会社

大田区立羽田小学校 全生徒の夢をのせた紙飛行機で作られた 「ファッション神輿」6月10日（夢の日）に穴守稲荷神社へ奉納

～2024年3月開催された「東京クリエイティブサロン 2024」羽田エリアの展示作品～



2024年3月に開催した「東京クリエイティブサロン 2024」羽田エリアにて展示されたデニムと伊勢和紙のファッション神輿※¹は、大田区立羽田小学校の子どもたちが夢や願いをこめて紙飛行機を折り、翼に夢を書いた約1,500枚の紙飛行機の装飾で飾られ、国内外の旅行客を中心に注目を集めました。今般、6月10日の「夢の日」※²に、紙飛行機に込めた子どもたちの夢が叶うようにとの願いを込め、夢を乗せた紙飛行機を東京羽田 穴守稲荷神社に奉納しました。

※¹ファッション神輿は、「三社祭」の本社神輿を謹製する宮本卯之助商店が手がけた Cygames のオリジナル神輿に、デニムと伊勢神宮御用紙を奉製する大豊和紙工業の伊勢和紙で装飾。約1,500枚の和紙で作られた紙飛行機の装飾は、大田区立羽田小学校の全校生徒とのワークショップで一緒に完成させました。

※²夢の日は、香川県直島の女性が制定した日とされ、日付は6と10で「夢中」（むちゅう＝むじゅう）と読む語呂合わせと、「夢は叶う」の「叶」の字に十が含まれることからなどに由来しています。自分の夢について考え、語り合うことを目的とし夢を実現するために力となってくれた人へ感謝する日でもあります。



紙飛行機を制作する児童たち



「東京クリエイティブサロン 2024 羽田」
ファッション神輿展示の様子
羽田空港第2ターミナル国際線 出発ロビー



紙飛行機に生徒たちが書いた願い事



穴守稲荷神社における奉納の様子

■大田区立羽田小学校 渡部 理恵子 校長のコメント

羽田空港第2ターミナルに飾られるデニム神輿の装飾と聞いて、ワクワクしました。伊勢和紙の手触りを楽しみながら、願いを込めて紙飛行機を折り翼に願いを書きました。こどもたちの願いは翼によって大空に舞い上がることでしょう。すてきな体験をありがとうございました。

■「Tokyo Creative Salon 2024(TCS24)とは」

東京クリエイティブサロン実行委員会は、国内最大級のファッションとデザインの祭典「東京クリエイティブサロン2024」(Tokyo Creative Salon 2024 以下：TCS24)を、2024年3月14日(木)から3月24日(日)まで、東京を代表する10エリア(丸の内、日本橋、銀座、有楽町、赤坂、渋谷、原宿、羽田、六本木、新宿)で開催しました。今回で5回目となる東京クリエイティブサロン2024は、109ものコンテンツが都内のいたるところで開催され、総勢120万人が参加しました。羽田エリアではテーマカラーを「青春の青」に掲げ日本が世界に誇る素材・ものづくり、世界に羽ばたく技術、そして次世代へつなげるファッションに焦点を当てたコンテンツが展開されました。

- ・公式HP：<https://tokyo-creativesalon.com>
- ・公式SNS：<https://www.instagram.com/tokyocreativesalon/>

本件に関するお問い合わせ：

日本空港ビルディング株式会社 企画管理本部 総務グループ 広報・ブランド戦略室

TEL：03-5757-8030 9：00-17：30（土日祝除く）